

富永 善啓 (とみなが よしあき)

略歴

- 1974 堺市生まれ
- 1993 大阪教育大学教育学部附属高等学校平野校舎 卒業
- 1997 京都大学工学部建築第二学科 卒業
- 1999 京都大学大学院生活空間学専攻 終了
- 1999 財団法人 建築研究協会 入会
- 2004 株式会社 立石構造設計 入社
- 2006 財団法人 文化財建造物保存技術協会に構造担当として入会
(2009より公益財団法人)
- 2011 株式会社 文化財構造計画 設立
- 2017 日本イコモス奨励賞2017 受賞



大学院卒業後、文化財修理・社寺新築の設計監理を行う団体、構造設計事務

所を経て、財団法人 文化財建造物保存技術協会（現・公益財団法人 文化財建造物保存技術協会）に構造担当として入会。文化財建造物の保存修理の設計監理を主たる業務とする同協会において、初の構造専門家として重要文化財建造物の保存修理における耐震診断・構造補強の方針策定や補強設計についてのコンサルティング、耐震診断事業のとりまとめなどを行った。在職中の約5年間で100棟以上の文化財建造物の構造検討や構造補強に関与した。

平成21年度からは、文化庁主催の「重要文化財（建造物）の耐震対策のあり方に関する協力者会議」のワーキンググループ委員として、文化財建造物の耐震診断・補強のあり方の方針策定に関与している。

免許・資格

- 一級建築士 / 構造設計一級建築士
- 文化財修理主任技術者講習会終了

委員等

- 日本コンクリート工学協会 建築・土木分野に於ける歴史的建造物の診断・修復研究委員会委員
(平成18年度～平成19年度)
- 文化庁 重要文化財（建造物）の耐震対策あり方に関する協力者会議
ワーキンググループ委員 (平成21年度～平成24年度)
- 日本建築学会 伝統木造建築物構造設計法小委員会委員 (平成21年度～平成24年度)
- 公益財団法人 文化財建造物保存技術協会近代化遺産等修復研究会
組積造建造物の構造に関する専門部会委員 (平成19年度～平成23年度)